

平成28年7月6日

日印首脳電話会談

本6日、午後9時10分から約15分間、安倍晋三内閣総理大臣は、ナレンドラ・モディ・インド首相 (H. E. Mr. Narendra Modi, Prime Minister of India) と電話会談を行ったところ、概要は以下のとおりです。

- 1 安倍総理大臣から、今般のダッカでのテロ事件でインド人1名が犠牲になったことに心からの哀悼の意を伝えたのに対し、モディ首相からも、日本人犠牲者7名に対する哀悼の意が伝えられました。
- 2 両首脳は、残虐非道なテロを断固として非難し、こうした悲劇を繰り返さないため、テロの根絶に向けて国際社会の連携を一層深めていくことで一致しました。
- 3 また、両首脳は、南アジアの安定という目標に向け、テロに屈せず、互いに緊密に情報共有・協力しつつ、テロ対策や連結性強化をはじめ、域内国の一層の発展へ貢献することで一致しました。
- 4 さらに、安倍総理大臣より、ODA支援を着実に続けていく決意であり、そのために必要な安全対策の見直しを行っている旨述べました。